12月市長記者会見

市長記者会見

◆と　き：令和３年12月17日(金)
午前10時～

◆ところ：可児市役所４階第１会議室

１．令和３年重大ニュース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１

２．新型コロナワクチン接種（３回目）の接種体制について・・・・・・・・Ｐ８

可児市市長公室秘書広報課
0574-62-1111　内線3324

１月開催予定日時
１月 25 日（火）午前 10 時～

令和3年　可児市重大ニュース

次のとおり、令和 3 年の重大ニュースを発表します。なお、順位付けはしていません。

注目！可児のステキな場所

1.花フェスタ記念公園から「ぎふワールド・ローズガーデン」へ

〇明智荘の館オープン
〇大型複合遊具の設置

2.国際陶磁器フェスティバル美濃´21

〇荒川豊蔵資料館

みんなで取り組んだ with コロナ

3.新しい学びのカタチ

〇1人1台タブレット配布
〇電子黒板導入
〇普通教室に換気扇、網戸を設置
〇特別教室にエアコン設置

4.ワクチン接種事業と感染防止継続

〇新型コロナワクチン接種事業の実施
〇新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の継続

5.官民一体で地域経済の活性化！

〇飲食店支援として市役所駐車場でテイクアウト販売
〇得とく可児みせ応援チケット

より住みやすいまちづくりへ

6.可児駅前線、ついに開通！

7.新丸山ダム起工式

8.可児市文化創造センター・アーラリニューアルオープン

9.国勢調査、可児市の人口増加続く

長い間ありがとうございました

10.国保診療所の歴史に幕

説 明 資 料

注目！可児のステキな場所

1.花フェスタ記念公園から「ぎふワールド・ローズガーデン」へ

平成8年4月にオープンした「花フェスタ記念公園」の名称が、令和3年10月に公園の一番の魅力であるバラを名称に取り入れた「ぎふワールド・ローズガーデン」に改称されました。秋のローズウィークに併せ 10 月9日にスタートアップセレモニーが行われ、4月から登場した県下有数の大型複合遊具の人気も重なり、多くの子ども連れ家族など観光客で賑わいを見せました。

また、昨年園内で開催した「麒麟がくる　ぎふ可児 大河ドラマ館」は、可児市の魅力を発信する「明智荘の館」として生まれ変わり、5月にオープンしました。

担当：観光交流課

2.国際陶磁器フェスティバル美濃´21

可児市は、「美濃桃山陶の聖地」を世界に広く発信していくため、東美濃地域の団体・自治体による「国際陶磁器フェスティバル美濃」の運営組織に加入し、多治見市、瑞浪市、土岐市の4市7施設と連携して多彩なイベントを開催しました。

メイン会場であるセラミックパークMINOでは、9月 30 日から 10 月 17 日まで「第 12 回国際陶磁器展美濃」などを開催し、1万人を超える来場者が鑑賞しました。

また、10 月 1 日から 11 月 28 日まで、荒川豊蔵資料館において特別展「清荒神清澄寺コレクション荒川豊蔵作品展」を開催し、2,423 人が鑑賞しました。本展は、荒川豊蔵の代表的な作品を多数所蔵している清荒神清澄寺（兵庫県宝塚市）の協力により実現したもので、今回 42 作品が可児市に里帰りしました。

担当：郷土歴史館

3.新しい学びのカタチ

文部科学省の提唱する「GIGA スクール構想」に基づき、3月に可児市立小中学校の児童生徒一人一台のタブレットパソコン、8月に全ての普通教室に電子黒板機能を持ったプロジェクターを導入しました。また、高速インターネット回線も併せて整備し、学校教育のデジタル化を進めました。タブレットなどの情報機器が文房具のように当たり前なものとなっている現代において、適切な使用方法や情報モラル・情報セキュリティを学び、その活用能力を高めることで、次世代の担い手として活躍していく事が期待されます。

また、全ての市立小中学校の理科室や音楽室などの特別教室に、エアコンを設置することで、マスクを着用して授業を受けても、熱中症を防ぎ安全・快適に学べるようにしました。

さらには、虫などの侵入を防ぎ、より効率よく教室の換気を行うため、全ての普通教室に換気扇や網戸を設置し、快適でより良い教育環境を整備しました。

担当：教育総務課・学校教育課

4.ワクチン接種事業と感染防止継続

可児医師会など医療関係者各位のご尽力と市民のご協力のもと、12 月6日までに 12 歳以上の接種対象者の約86%（78,838 人）に2回の接種を実施しました。希望されるすべての市民に接種していただくために、様々な形態の会場を設けながら、より多く接種の場を提供しました。

【接種スケジュール】

4月 19 日	医療従事者・高齢者施設入所者へ接種開始
5月 15 日	65 歳以上の一般高齢者へ接種開始
7月 10 日から	通訳を配置した外国籍市民の接種会場の設置
9月 15 日	子育て世代へ託児サービス付きの接種を実施
9 月　7日から	妊婦とそのパートナーへ優先接種を実施

担当：新型コロナワクチン接種推進室

5月の大型連休前後に拡大した「第4波」、8月のお盆前から9月のお彼岸にかけて拡大した「第5波」では、国の「緊急事態宣言措置区域」「まん延防止等重点措置区域」の指定を受けました。特に第5波においては、変異種「デルタ株」の感染力が強く、全国的にも新規感染者数が過去最大となりました。こうした状況に対応し、国や岐阜県から提示された措置等に合わせ、各種の対策を実施しました。

【各種対策】

〇市内飲食店に対する時短要請（協力金等の支援策周知）
〇市公共施設の利用申請受付中止、利用時間短縮（8月27日から9月末までは閉館等）
〇外国籍市民啓発強化（個別周知文書発送、教会などのコミュニティー訪問依頼、予防的 PCR 検査、外国籍市民感染拡大防止会議開催、人材派遣会社との意見交換会など）
〇高齢者施設等での予防的検査実施

担当：健康増進課

5.官民一体で地域経済の活性化！

新型コロナウイルス感染症拡大による、飲食店の営業自粛や酒類の提供禁止などで、食材生産者や食料品販売事業所も大変厳しい状況にありました。こうした事業所への支援の一環として、可児市観光協会と可児商工会議所が市役所駐車場を活用したテイクアウト販売を行いました。7月15日から12月2日まで、毎週木曜日に市内事業所がキッチンカーなどによるお弁当のテイクアウト販売を行い、市民の皆さんや近隣事業所など多くの方々が購入に訪れ、1 日平均 160 食ほどが販売されました。

担当：観光交流課

11 月からは、中小飲食店・小売店等で使用できるプレミアム付店舗限定チケット「得とく可児みせ応援チケット」（500 円券 10 枚綴り、販売額 3,500 円　通称：かにチケ）を協力店 271 店舗で販売しました。11 月～12 月と 12～2月の2期に分け、総額3億円（内プレミアム分 9,000 万円）を販売の見込みです。

さらに、かにチケ事業の実施に合わせ、年末年始に消費が活発化する子ども・子育て世代及び妊婦への応援と消費の刺激、地域の店舗の周知を目的とし、かにチケ協力店で使用できる同世代向け共通商品券「かにっこスマエールチケット」（500 円券5枚綴り、使用期限2月6日）を配布しました。対象は、長期化した緊急事態宣言等により学業や生活に大きな影響を受けた子どもや妊婦約 14,000 人です。

※「スマエール」とは…コロナウイルスの影響を受けた市内の子ども達と事業者に笑顔をもたらすことができるよう、応援する意味を込めたもので、スマイル（笑顔）とエール（応援）を合わせた造語です。

担当：産業振興課

6.可児駅前線、ついに開通！

平成 11 年度から可児駅東土地区画整理事業がスタートし、可児市の玄関口として、ふさわしい市街地の形成を図ってきました。その中で平成 12 年度に可児駅前線の道路整備がはじまりました。

また、平成17 年度からは並行して可児駅前線街路事業として、可児駅前大橋から可児金山線に交わる部分までの道路整備をしてきました。

総事業費、約 26 億 8 千万円をかけて整備してきましたが、令和3年11月 1 日に可児駅前線が全線開通し、安全・快適に利用していただけるようになりました。

担当：都市整備課

7.新丸山ダム起工式

12 月 18 日新丸山ダム本体建設工事起工式が行われました。

昭和 58 年9月、台風 10 号に伴う豪雨によって、戦後最大の出水となり、可児市も甚大な被害を受けました。総事業費、約 2 千億円をかけて行われるこの事業は、現行よりも 20.2m嵩上げすることにより、洪水調整能力を高め、同規模の洪水を安全に流下させることを目的としています。

この事業による洪水調整効果の試算では、今渡ダム下流地点で約 2.7mの水位低下が期待されます。さらに、ダム貯水量の増加による高低差を利用して、最大 22.500kw 増電の効果もあります。

担当：都市計画課

8.可児市文化創造センター・アーラをリニューアルオープン

令和2年3月 16 日から全館閉館し実施していた大規模改修工事が完了し、1月8日に全館開館(一般利用は1月 11 日)しました。

今回の工事は、総工費約 20 億 5 千万円で、経年劣化による改修と安全性の確保を中心に、空調整備をはじめ、天井落下防止対策や雨水対策、舞台設備の安全対策、トイレの洋式化、LED 化などの省エネ化など目に見えない部分を多く改修し、より安全かつ快適に利用できるように整備しました。

2 月 7 日には、新日本フィルハーモニー交響楽団のコンサートを開催し、328 名の観客と共にリニューアルオープンをお祝いしました。

主劇場　フェールセーフ設置状況

(天井落下防止対策)

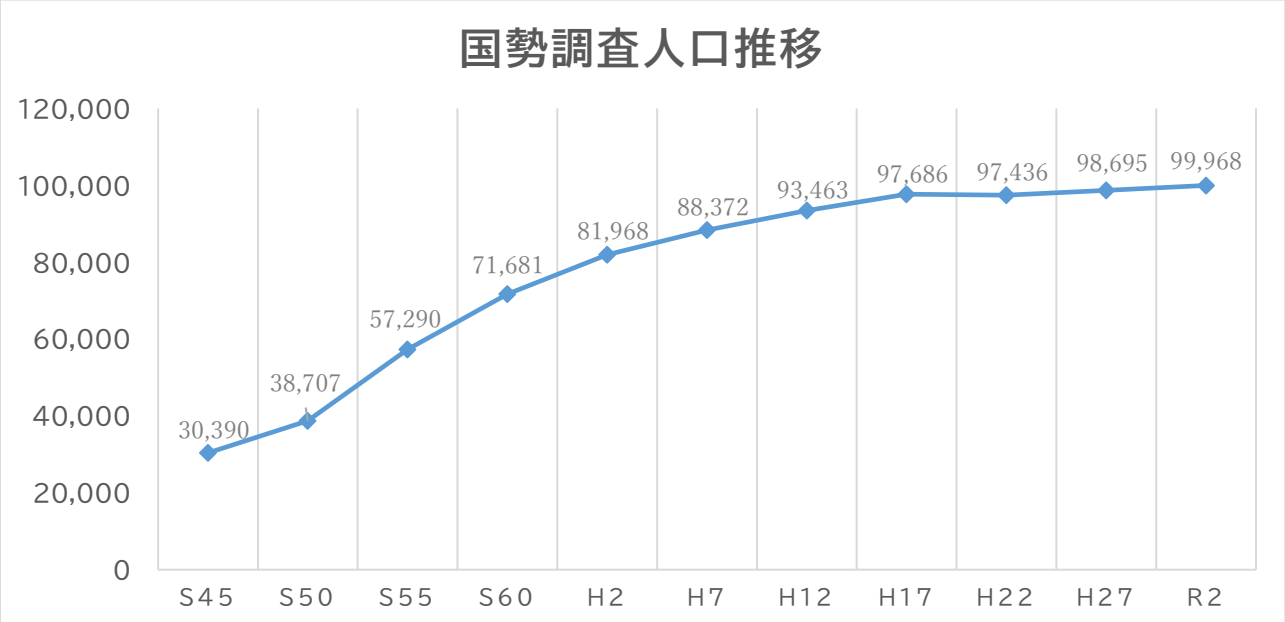
新日本フィルハーモニー交響楽団

リニューアル記念コンサート

担当:文化スポーツ課

9.国勢調査、可児市の人口増加続く

昭和 57 年(1982 年)、可児市制が始まった時の人口は、住民基本台帳上 61,157 人でした。その後、平成 17 年(2005 年)には、旧兼山町と合併し、10 万人を突破しました。平成 22 年の国勢調査で一時的に人口が減少しましたが、その後増加に転じ、令和 2 年(2020 年)の調査では 99,968 人で、10 万人に迫る結果となりました。全国的には人口が減少しているなか、前回の平成 27 年の調査時より 1,273 人増加しました。



担当:総合政策課

10.国保診療所の歴史に幕

昭和 29 年(1954 年)、当時、無医地区であった久々利村に村立の国民健康保険診療所が設置され、診療を開始しました。昭和 30 年の可児町合併に伴い、「可児町国民健康保険直営診療所(後、可児町国民健康保険診療所に改称)」となり、また、昭和 50 年 1 月には桜ケ丘出張所も開設され、診療所の医師が兼務しました。昭和 53 年度に老朽化した建物を新築し、昭和 57 年には市制施行により、診療所の名称も「可児市国民健康保険診療所」となりました。医師不在とならないように、可児医師会の尽力による交代勤務が行われたこともありました。

このように長年の間、地域医療の拠点として地域住民の健康を支え続けた診療所ですが、令和3年3 月31日をもって閉所となりました。最終診療日となった 3 月 18 日には、市や地元の関係者が集まり閉所式が開催され、これまで診療所にご尽力いただいた医師、看護師、事務員の皆さまに感謝が伝えられました。

担当:国保年金課

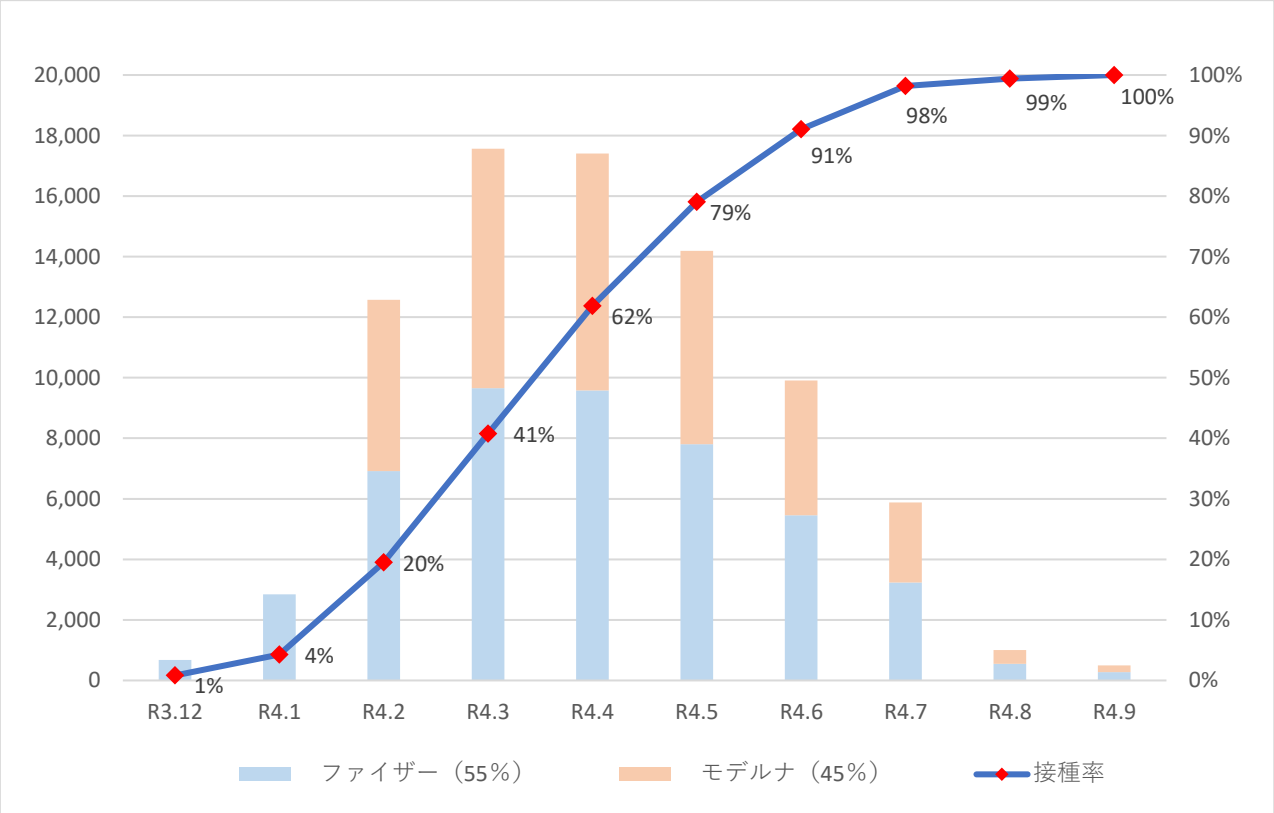
新型コロナワクチン接種

３回目　追加接種の接種体制について　－可児市－

・事　業　期　間　：　令和３年 12 月１日～令和４年９月 30 日
・接 種 対 象 者　：　18 歳以上の２回接種を終えた方に１回接種する。
※現時点においては、12-17 歳の方は対象ではない。
・接　種　間　隔　：　２回目接種後、原則８か月以上経過後
※現時点においては、施設でのクラスター発生等、地域の感染状況等により、国の判断で６か月とすることもできる。
・市内対象者数　：　80,000 人（見込み）
※令和３年 12 月 15 日現在　　２回接種完了者：78,939 人

【1】接種計画

※想定：ワクチンの供給が十分にあったと仮定し、初回接種月から８か月後に追加接種を実施した場合のシミュレーション
ワクチン供給されるメーカーの割合→ファイザー：55%、モデルナ 45%と仮定



【２】ワクチンの供給量（国→市）と供給時期

●ファイザー社製

11/25 頃　：　3 回目第 1 ｸｰﾙ、1 月　接種分までの 3 箱 3,510 人分

12/20 頃　：　3 回目第 2 ｸｰﾙ、2～3 月接種分までの 9 箱 10,530 人分

※R4.3 までの新規 12 歳分（約 140 人）を含む

1/下旬　　：　3 回目第 3 ｸｰﾙ　2～3 月接種分までの 4 箱　4,680 人分(想定)

●武田/モデルナ社製（現在未承認。今後承認される見込み）

1/24 頃　：3 回目第 1 ｸｰﾙ　2～3 月接種分までの　91 箱　13,650 人分

合　計　：　３２，３７０人分

・医療従事者＋一般高齢者分＋新 12 歳

・R3.7.31 までの接種分までを想定している

【３】接種体制

1)集団接種会場　（ワクチン種類：ファイザー・モデルナ）

◆市保健センター

ア）接種人数：最大 180 人/回（土曜日：午後　　日曜日：午前・午後）

イ）医療体制：

‣１回あたり医師２名、看護師２名を予定しています。

ウ）ワクチンの種類：武田／モデルナ社製又はファイザー社製

‣新12歳の方・１回目未接種の方　　・・・ファイザー

‣２回目未接種の方　　・・・ファイザー

‣３回目接種の方で、2/6 までに接種する医療従事者関係・・・ファイザー

‣３回目接種の方で、一般高齢者の方・・・武田／モデルナ

エ）その他：

‣可児とうのう病院は、個別接種医療機関とします。

2)個別接種会場

◆市内医療機関 24 医療機関(予定)　　※次ページ表の一覧を参照ください。

★接種医療機関ごとワクチン供給の基本的な考え方

間違え接種を防止する観点から、原則として１医療機関に１種類のワクチンの取り扱いとします。

病院・集団接種（市保健センター）　→　武田／モデルナ社製
診療所、クリニック　→　ファイザー社製

○３回目　追加接種　実施医療機関（予定）　　（五十音順）

	医療機関	所在地	ﾓﾃﾞﾙﾅ	ﾌｧｲｻﾞｰ	その他
1	Aki なかむらクリニック	坂戸		●	
2	あんどうクリニック	下恵土		●	
3	今井内科	今渡		●	
4	奥村皮フ科	今渡		●	
5	梶の木内科医院	川合		●	
6	可児さとう内科	土田		●	
7	可児とうのう病院	土田	●		
8	可児市保健センター	下恵土	●	○	※○は 1.2 回目用
9	キッズクリニックありす	中恵土		●	
10	こんどう内科クリニック	羽崎		●	
11	桜ケ丘クリニック	桜ケ丘		●	
12	酒向産婦人科	今渡		●	
13	杉山こどもクリニック	下恵土		●	
14	たかぎ内科	土田		●	
15	武市クリニック	今渡		●	
16	たなかハートクリニック	今渡		●	
17	西可児医院	帷子新町		●	
18	濃成病院	広見	●		
19	はたのクリニック	下切		●	
20	東可児病院	広見	●		
21	ひまわりファミリークリニック	坂戸		●	
22	藤掛内科	兼山		●	
23	藤掛病院	広見	●		
24	堀澤医院	広見		●	
25	わかやまクリニック	瀬田		●	

・上記以外で、実施医療機関となる場合もあります。

【４】当面の予定（実績も含む）

令和３年 12 月　１日	コールセンター設置（日本語３回線） 集団接種の予約を受付中。
同年 12 月 11 日	可児医師会員による３回目　追加接種　説明 （14:00～総合会館５階）
同年 12 月 13 日	可児市議会教育福祉委員会　説明 （ 9:00～可児市役所５階　）
・　同年 12 月 26 日	集団接種　臨時　（　市保健ｾﾝﾀｰ　）
・令和４年　１月 10 日	市内に勤務する医療従事者への接種　開始 高齢者施設入所者及びその従事者等
同年　１月 16 日	集団接種　臨時　（　市保健ｾﾝﾀｰ　）
同年　１月 30 日	〃
同年 ２月 ５ 日	一般高齢者等への集団接種・個別接種　開始

※集団接種会場（市保健センター）では 3 回目追加接種のほか、1 回目 2 回目接種も行う。

【５】接種者ごとの主な予定

ア-1）医療従事者（先行接種で接種を受けた方）

‣11/19　　12 月接種者（主に市外医療従事者）に、接種券を発送済み（679 人分）

‣12/1～　　接種開始（ファイザー）

ア-2）医療従事者・高齢者施設入所者及びその従事者等（優先接種で接種を受けた方）

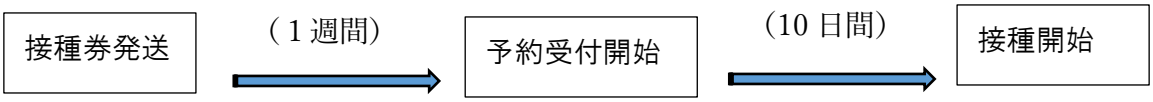
‣12/22　　1 月接種者（主に市内医療従事者等）に、接種券を発送。(3, 403 人分)

‣１/10～　　接種開始（ファイザー）

イ）　一般高齢者

接種券の発送は、コールセンターの混雑緩和をはかることを目的に、８か月経過した人を２週間ごとにグループ化し、予約開始日の１週間前に接種券を発送し、接種開始日の 10 日前から予約受付を開始する。

≪イメージ≫



〇一般高齢者等接種券発送等スケジュール

接　種　日	対象人数	接種券発送日	予約開始日	備考
2月5日(土)～2月18日(金)	5,735	1月19日（水）	1月26日（水）	
2月19日(土)～3月4日(金)	8,234	2月2日（水）	2月9日（水）	
3月5日(土)～3月18日(金)	8,145	2月16日（水）	2月22日（火）	
3月19日(土)～3月31日(木)	7,538	3月2日（水）	3月9日（水）	
合　計	29,652			

使用するワクチン：武田/モデルナ社製または、ファイザー社製

【６】予約方法　（一般高齢者以降）

市で一括して予約管理を行い、電話予約用のコールセンターとＷＥＢシステムで受け付けます。

予約専用電話：９：００～１８：００（日曜日を除く）
０５７０－０３３－２０３（日本語案内）　０５７０－０８０－５８８（外国語案内）
※外国語案内は、R4.2.22から利用開始予定

★★★　追加接種の“おまかせ先行予約”について★★★★★★★★★

1）概　要：

65歳以上の方を対象に、３回目接種の日時及び場所を指定し、ご自身での予約が不要な『おまかせ先行予約』を実施します。

予約が難しい方や、かかりつけがなく接種を希望する医療機関等がない方などで、３回目の接種を希望する方は、『おまかせ先行予約申請書（はがき）』を市に提出することで、市が接種日や接種する医療機関を指定（予約）し、予約確定通知書で、その日時、場所をお知らせします。

この予約方法を用いることで、予約開始日の対象者数を減らすことができ、電話がつながらない、ＷＥＢがつながりにくいなどの混乱を緩和できるものと考えています。

2）対象者と対象者数

２回目を令和３年５月１日から７月31日までに接種した65歳以上の一般高齢者（ただし、施設入所者等を除く）の**26,032人**

3）申請者数（見込み）：約10,000人（対象者数の約４割を見込む）

4）今後の予定

１．令和３年 12 月 17 日　　返信用はがき付き案内を郵送（26,032 人）

２．令和４年　１月　５日　　返信用はがきの申請締切（必着）

（市で、接種日時と接種する医療機関を調整し、予約を完了させる）

３．令和４年１月　６日以降、接種日時を決定後、「予約確定通知書」を送付し、本人に日時をお知らせする。

5）留意事項

・ご自身で予約をする場合や医療機関で接種される場合など、おまかせ予約を希望されない場合は、返信不要です。

・予約確定通知書は、接種券発送日の遅くても１週間前に発送する予定です。

・接種日時、接種する医療機関は、市におまかせとなります。選ぶことができません。

・接種は、２月以降の予定です。

・接種する場所は、可児とうのう病院、東可児病院、藤掛病院、濃成病院のいずれかを予定しています。

・使用するワクチンは、原則、武田／モデルナ社製ワクチンです。申請人数によっては、ファイザー社製ワクチンの可能性もあります。

※資料全体を通して・・・

現在、国で３回目の追加接種につきまして、自治体の判断による接種間隔６か月への前倒しが検討されています。接種間隔、前倒した場合の優先など、国で議論されていますので、その状況によっては、この資料に記載されている内容を変更する場合があります。

（参考）　「おまかせ先行予約の申請書（はがき）」　　大きさ：A４サイズ

509-0203

令和3年12月17日

可児市下恵土5076番地

健康　太郎　様

9999999999

可児市新型コロナワクチン接種推進室

新型コロナワクチン追加接種（3回目）の「おまかせ先行予約」について

可児市では、65歳以上の方を対象に、市が３回目接種の日時及び場所を指定し、ご自身での予約が不要な「おまかせ先行予約」を実施します。希望される場合は、右下の「おまかせ先行予約申請書（はがき）」を切り取り返信してください（切手不要）。接種日時が決まり次第、予約確定通知書を送付します。

3回目接種は、2回目接種日から、原則8か月経過後に接種可能となります。
3回目接種券は、2回目接種日の早い方から順に発送します。

申込締切：令和４年１月５日（水）必着

【おまかせ先行予約の概要】
・接種日時：令和4年2月以降の予定
・接種場所：下記のいずれかの病院（選べません）
※可児とうのう病院、東可児病院、藤掛病院、濃成病院
・使用するワクチン：武田/モデルナ社製を予定

【その他】
・ご自身で予約する場合は、「おまかせ先行予約申請書（はがき）」の返信は必要ありません。
・市が指定した接種日時の都合が悪い場合は、ご自身で予約を変更することができます。
・この案内は、令和3年7月31日までに2回目接種を完了した65歳以上の方に送付しています（昭和32年4月1日以前に生まれた方）。

＜お問い合わせ先＞
可児市こども健康部　新型コロナワクチン接種推進室
〒509-0203　可児市下恵土5076
電話　0574-62-1111(内線5516、5517)

キリトリ線

新型コロナワクチン3回目接種「おまかせ先行予約」申請書

私の3回目接種の
接種日時、接種場所は、市におまかせします。

氏名：　健康　太郎　様

住所：　可児市下恵土5076番地

電話番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※接種するワクチンの種類は、
武田/モデルナ社製を予定しています。

9999999999